

Dell E2222HS

ユーザーガイド

モニターモデル: E2222HS
規制モデル: E2222HSf



注意、警告、危険

✍ **注意:**注意は、コンピュータをより良く使用できるようにするための重要な情報を示します。

⚠ **警告:**警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。

⚡ **危険:**危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

著作権 © 2021 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2021年12月

バージョン A01

内容

お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
製品の特徴.....	6
機能とコントロールの識別	7
ピンアサイン	15
プラグアンドプレイ機能	18
LCDモニター品質とピクセルポリシー	18
お手入れのガイドライン.....	18
モニターの設定	19
スタンドの接続	19
モニターの接続.....	20
ケーブルの管理	21
スタンドの取り外し	22
モニターの操作	24
モニターの電源オン	24
フロントパネルコントロールの使用	24
OSD のロック機能の使用	25
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	29
モニターのディスプレイ解像度の設定.....	42
傾斜の使用.....	44

トラブルシューティング	45
セルフテスト	45
ビルトイン診断.....	46
共通の問題.....	47
製品固有問題	49
付録	50
FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報.....	50
Dellに連絡	50
エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品データベース	50

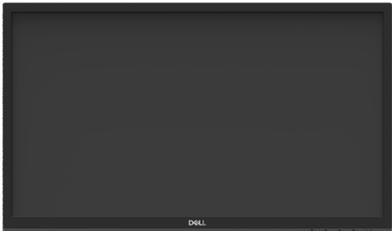
お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは表に記載されたコンポーネントを付属して出荷されます。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellに連絡](#)下さい。

注意:一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能が利用できないことがあります。

注意:スタンドを他のソース用に設定する場合は、スタンドに付属のユーザーマニュアルを参照してください。

コンポーネントの画像	コンポーネントの説明
	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンド台
	VESA™ねじカバー
	電源ケーブル(国により異なります)
	VGAケーブル (欧州/中東/アフリカと日本)

	HDMIケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単スタートガイド ・ 安全、環境、規制情報

製品の特徴

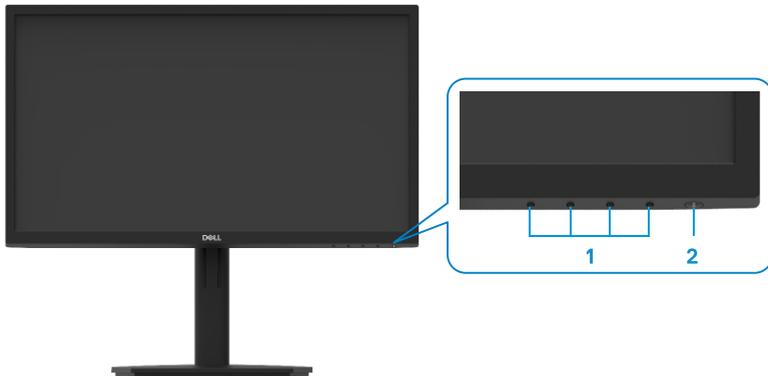
Dell E2222HS平面パネルモニターは、LEDバックライトを搭載する、アクティブマトリクス方式の薄膜トランジスタ(TFT)液晶ディスプレイ(LCD)です。

モニターの特徴は次のとおりです：

- ・ **54.48 cm (21.45インチ)**の対角表示領域を持つディスプレイです(対角方向に測定されています)。
解像度**1920 x 1080**、さらに低解像度のフルスクリーンをサポート。
- ・ 水平方向と垂直方向で**178度**の広視野角。
- ・ **コントラスト比(3000:1)**。
- ・ **DisplayPort**または**HDMI**とデジタル接続。
- ・ 高さ調整機能。
- ・ デュアルスピーカー内蔵。
- ・ プラグアンドプレイ機能に対応(システムでサポートされている場合)。
- ・ 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ(OSD)調整。
- ・ **≤ 0.3 W**の消費電力(スタンバイモード時)。
- ・ ちらつきのない画面で眼の快適さを最適化します。
- ・ モニターはちらつきをなくす技術を搭載しています。目に付くちらつきを排除して、快適な画面表示を実現して、眼の疲れが起きないようにします。
- ・ モニターからのブルーライト放射の潜在的・長期的影響により、眼の疲れまたはデジタル眼精疲労を含む、眼に対する損傷を引き起こす可能性があります。ブルーライト放射から眼の疲れを和らげる**ComfortView**機能。
- ・ セキュリティロックスロット。
- ・ 砒素と水銀を含まず(パネルのみ)。
- ・ **BFR/PVC低減**(回路基板は**BFR/PVC**を含まないラミネート材を素材に利用しています)。
- ・ **NFPA 99**漏れ電流定格に適合。
- ・ **TCO Certified**。
- ・ **EPEAT登録済**(該当箇所)。EPEAT登録は国によって変わります。
国ごとの登録ステータスについては、<https://www.epeat.net>を参照してください。
- ・ **RoHS**準拠。
- ・ **Energy Star®**認定。

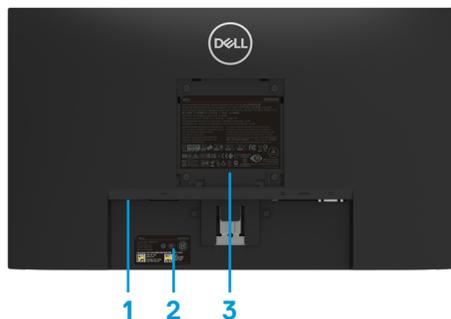
機能とコントロールの識別

前面ビュー

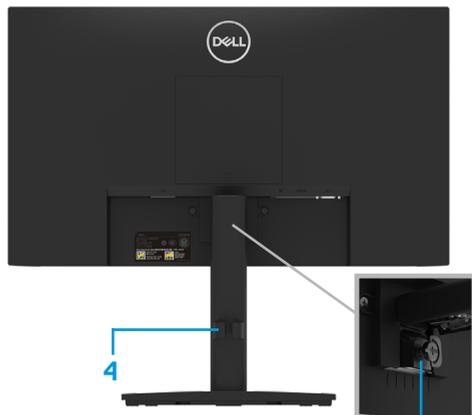


ラベル	説明	目的
1	機能ボタン	必要に応じてOSDメニューにアクセスして設定を変更します。詳細については、 フロントパネルコントロールの使用 を参照してください。
2	電源オン/オフボタン (LEDランプ付き)	モニターをオンまたはオフします。 白色に点灯すると、モニターがオンになり正常に機能していることを示します。 白色に点滅すると、モニターがスタンバイモードに入っていることを示します。

背面ビュー



モニタースタンドなし



モニタースタンドあり

ラベル	説明	目的
1	セキュリティロックスロット	セキュリティロック (別売り) を使用してモニターを固定します。
2	バーコード、シリアル番号、サービスタグのラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。Dellのサービス技術者は、サービスタグを参照してお使いのコンピューター内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報へアクセスします。
3	規制情報	規制承認をリストします。
4	ケーブル管理クリップ	ケーブルをまとめます。
5	スタンドのねじ	もにたーからスタンドをリリースします。

側面ビュー



底面ビュー(モニタースタンドなし)



ラベル	説明	目的
1	電源ポート	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	DPポート	DPケーブルを使用してお使いのコンピューターへ接続します。
3	HDMIポート	HDMIケーブルを使用してコンピューターへ接続します。
4	VGAポート	VGAケーブルを使用してコンピューターへ接続します。
5	スピーカー	オーディオを出力します。

モニターの仕様

モデル	E2222HS
スクリーンタイプ	FHD TFT LCD
パネルタイプ	垂直調整(VA)
表示領域	
対角	544.83 mm (21.45インチ)
アクティブエリア	
水平	478.66 mm (18.84インチ)
垂直	260.28 mm (10.25インチ)
領域	1245.86 cm ² (193.11インチ ²)
ピクセルピッチ	0.249 mm × 0.241 mm
インチ毎のピクセル (PPI)	103
視野角	
水平	178° (標準値)
垂直	178° (標準値)
輝度	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	3,000:1 (標準値)
表面コート	反射防止、硬度3H
バックライト	LED エッジライトシステム
応答時間	
通常モード	< 10ms
高速モード	< 5ms
色深度	1670万色
色域	72% (CIE1931) 83% (CIE1976)
Dellディスプレイマネージャ ーとの互換性	あり
接続機能	1 × DP 1.2、1 × HDMI 1.4、1 × VGA
ベゼル幅(モニター端か らアクティブエリアまで)	12.8 mm (上) 12.8 mm (左右) 16.9 mm (下)
セキュリティ	ケーブルロック用のセキュリティロックスロット(別売り)
傾斜角度	-5°~21°
高度調整スタンド	100+/-5 mm
内蔵スピーカー (2 × 1Wの音声出力)	2 × 1Wスピーカー

解像度の仕様

モデル	E2222HS
水平スキャン範囲	30 kHzから83 kHz (自動)
垂直スキャン範囲	50 Hzから75 Hz (自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080、60 Hz

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x1080	67.5	60.0	148.5	+/+

電氣的仕様

モデル	E2222HS
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログRGB: 0.7 V ± 5 %、75オームの入力インピーダンスHDMI 1.4、各微分直線に対して600 mV、差動対あたり100オームの入力インピーダンスDP1.2、各微分直線に対して600 mV、差動対あたり100オームの入力インピーダンス
同期入力信号	水平同期と垂直が分離、 無極性TTLレベル、 SOG (緑はコンポジット同期)
AC入力電圧/周波数/電流	100VAC~240VAC/50Hzまたは60Hz + 3Hz/0.7A
突入電流	30 A (120 V AC入力) 60 A (240 V AC入力)
電力消費	0.3 W (オフモード) ¹ 0.3 W (スタンバイモード) ¹ 12.13 W (オンモード) ¹ 21 W (最大) ² 12.83 W (電源オン) ³ 40.02 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021とEU 2019/2013の定義に基づく。

² 輝度とコントラストを最大に設定。

³ 電源オン: エENERGY STAR8.0バージョンで定義されたモードでの消費電力。

TEC: エENERGY STAR8.0バージョンで定義されたKWhでの総エネルギー消費。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電氣的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

 **注意: 本モニターはENERGY STARに認定されています。**



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに認定されています。OSDメニューで「工場リセット」機能を選択すると、出荷時の設定に戻ります。工場出荷時から設定を変更したり、他の機能を有効にすると電力消費が上昇し、ENERGY STARで指定された上限を超える場合があります。

物理特性

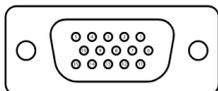
モデル	E2222HS
シグナルケーブルタイプ アナログデジタル	D-Sub (VGA)、15ピン(ケーブルはEMEA (欧州/中東/アフリカ)と日本のみに付属) DP、20ピン HDMI、19 ピン
注意: Dellモニターは、モニターに付属するビデオケーブルで最適に動作するように設計されています。Dellは市販される様々なケーブル、素材の種類、コネクタ、ケーブル製造の工程に責任を負いません。そのため、DellはDellモニターに付属するものとは異なるケーブルでのビデオ性能を保証いたしかねます。	
寸法(スタンドあり):	
高さ(延長時)	454.17 mm (17.88インチ)
高さ(圧縮時)	354.17 mm (13.94インチ)
幅	504.26 mm (19.85インチ)
奥行き	187.28 mm (7.37インチ)
寸法(スタンドなし):	
高さ	295.38 mm (11.63インチ)
幅	504.26 mm (19.85インチ)
奥行き	49.64 mm (1.95インチ)
スタンド寸法:	
高さ(延長時)	244.02 mm (9.61インチ)
高さ(圧縮時)	144.02 mm (5.67インチ)
幅	245.39 mm (9.66インチ)
奥行き	187.28 mm (7.37インチ)
重量:	
重量(パッケージ含む)	5.11 kg (11.27 ポンド)
組み立てスタンドとケーブルを含む重量	3.89 kg (8.58 ポンド)
組み立てスタンドとケーブルを含まない重量	2.34 kg (5.16 ポンド)
組み立てスタンドの重量	1.03 kg (2.27 ポンド)

環境特性

モデル	E2222HS
温度： 動作	0 °C～40 °C (32 °F～104 °F)
非動作： 保管/出荷	-20 °C～60 °C (-4 °F～140 °F)
湿度： 動作	10%から80% (結露しない)
非動作： 保管/出荷	5%から90% (結露しない)
高度：	
動作 (最大)	5,000 m (16,400 フィート)
非動作 (最大)	12,192 m (40,000 フィート)
熱出力	71.61 BTU/時(最大) 41.36 BTU/時(標準)

ピンアサイン

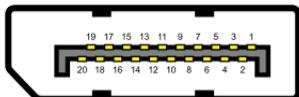
D-Sub 15ピンコネクタ



ピン番号	信号アサイン
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-同期
11	GND
12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

ピンアサイン

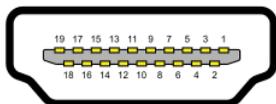
DP 20ピンコネクター



ピン番号	信号アサイン
1	ML_LANE3_N
2	GND
3	ML_LANE3_P
4	ML_LANE2_N
5	GND
6	ML_LANE2_P
7	ML_LANE1_N
8	GND
9	ML_LANE1_P
10	ML_LANE0_N
11	GND
12	ML_LANE0_P
13	GND
14	GND
15	AUX_CH_P
16	GND
17	AUX_CH_N
18	HPD
19	RETURN
20	DP_PWR

ピンアサイン

HDMI 19ピンコネクタ



ピン番号	信号アサイン
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック-
13	CEC
14	予約(デバイスへは未接続)
15	DDCクロック(SCL)
16	DDCデータ(SDA)
17	DDC/CECグランド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要であれば異なる設定を選択することもできます。モニター設定変更についての詳細は、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニターの製造工程においては、1つ以上のピクセルが単一の状態に固定されることは通常の範囲内です。こうしたピクセルはほとんど見ることがなく、画質や使いやすさに影響を与えることはありません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、[Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelines](#)を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠️危険: モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

⚠️警告: モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従って下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- ・スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- ・水でわずかに湿らせた布を使用してモニターを清掃してください。乳状のフィルムがモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- ・モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- ・黒色のモニターに傷がつかないように、モニターを丁寧に扱ってください。
- ・モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

モニターの設定

スタンドの接続

 **注意:**工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

 **注意:**以下の手順は、ご利用のモニターと一緒に出荷されるスタンドに対してのみ適用されます。

モニタースタンドを取り付ける:

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。
 - a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
 - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台にカチッと固定されるまで下にスライドさせます。



2. VESAカバーを取り付けます。



3. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
 - a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
 - b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
 - c. ブラケットをモニターに向けてしっかりと挿入します。
 - d. しっかりと固定されるまで、ねじを時計方向に締めます。



モニターの接続

⚠️**危険:**このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

📌**注意:**コンピューターのケーブルすべてを同時に接続しないで下さい。ケーブルをモニターへ接続する前に、ケーブル管理スロットへ通して配線することが推奨されます。

📌**注意:**DellモニターはDellが提供する製品付属ケーブルで最適に動作するように設計されています。Dellは、Dell以外のメーカーのケーブルを使用した場合の画質と性能を保証いたしかねます。

モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. モニターからコンピューターへVGA/DP/HDMIケーブルを接続します。

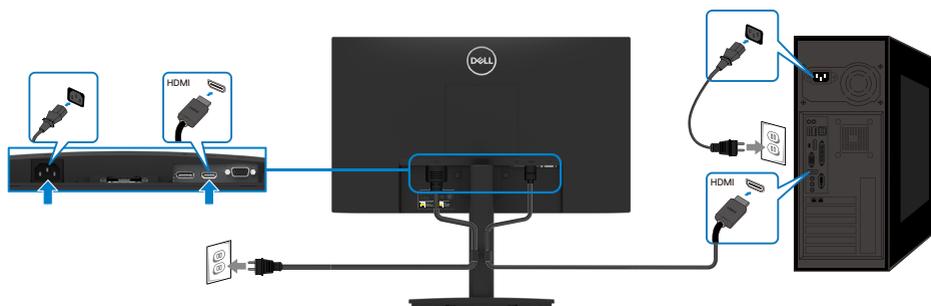
VGAケーブルの接続



DPケーブルの接続

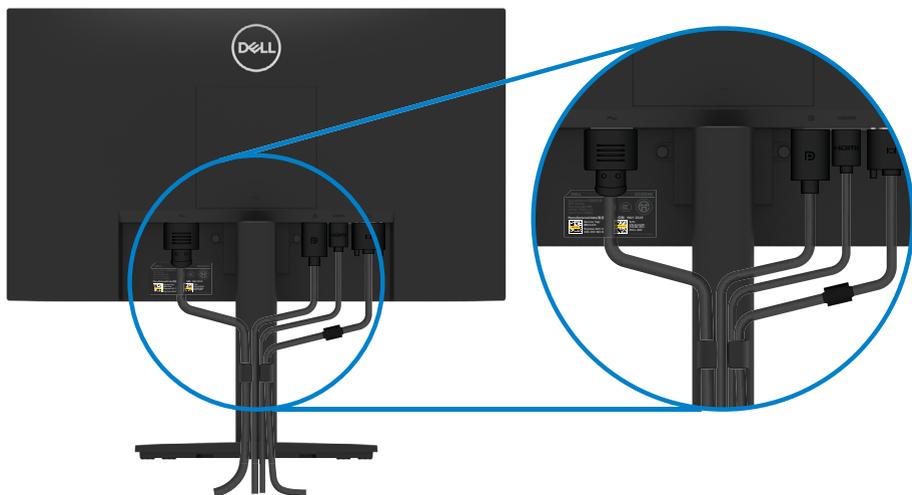


HDMIケーブルの接続



ケーブルの管理

ケーブル管理クリップを使用して、モニターへ接続されたケーブルを配線してください。



スタンドの取り外し

注意: スタンドを取り外している間にスクリーンのひっかき傷を防ぐために、モニターが柔らかい、清潔な面の上に置かれていることを確認してください。

注意: 以下の手順は、ご利用のモニターと一緒に出荷されるスタンドに対してのみ適用されます。

スタンドを取り外す:

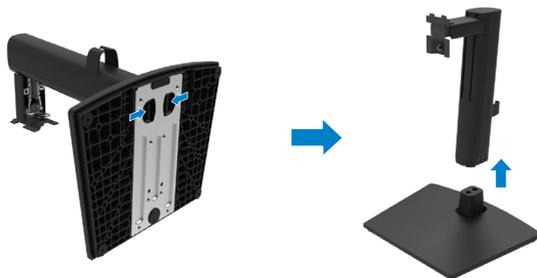
- a. モニターをデスクの脇で柔らかい布の上に置きます。
b. 傾斜ブラケットのねじを完全に緩めます。



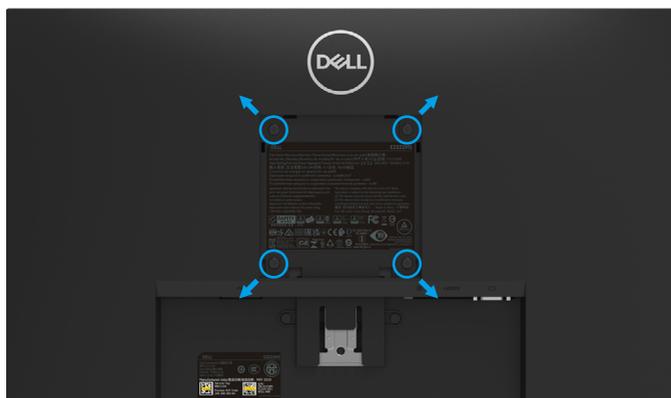
2. スタンドをモニターから完全に引き抜きます。



3. 台の底面にあるクイックリリーススタブのラッチを下に押し、台をスタンドライザーから離します。



壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10 mm).

VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

注意: 9.36 kg (20.64 lb)の最小重量/荷重負担能力のあるUL/CSA/GS規格認定取得済みの壁取り付けブラケットでのみ使用してください。

モニターの操作

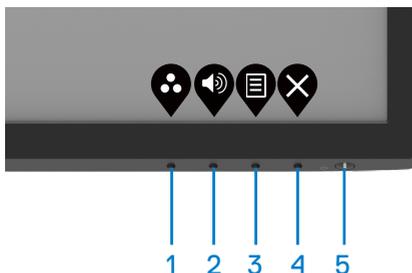
モニターの電源オン

モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



フロントパネルコントロールの使用

表示画像を調整するには、モニターの底にあるコントロールボタンを使用します。



以下の表に、コントロールボタンの機能が説明されます：

コントロールボタン	説明
1  プリセットモード	プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。
2  音量	「音量」コントロールメニューに直接アクセスするには、音量キーを使用します。
3  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動するか、メニュー項目でアイテム/オプションの一覧を選択できます。詳細については、 OSDへのアクセス を参照してください。
4  終了	終了するか、OSDメインメニューに戻ります。
5  電源ボタン (電源状態のライト付き)	モニターをオンまたはオフします。 白色に点灯すると、モニターがオンになり正常に機能していることを示します。白色に点滅すると、モニターがスタンバイモードに入っていることを示します。

OSD のロック機能の使用

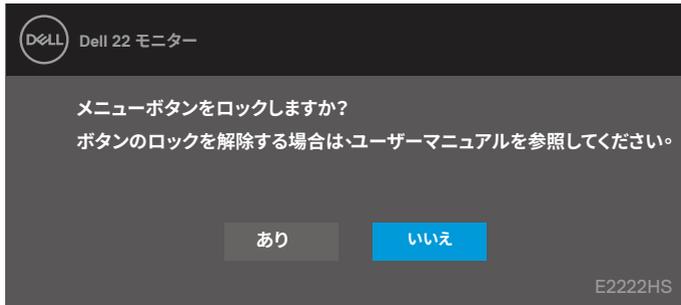
フロントパネルのコントロールボタンをロックして、OSD メニューおよび/または電源ボタンへアクセスできないようにすることができます。

ロックメニューを使用したボタンのロック。

1. 以下のオプションのいずれかを選択します。

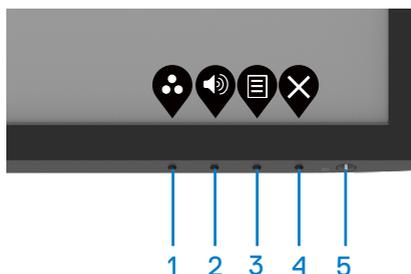


2. 以下のメッセージが表示されます。



3. 「はい」を選択してボタンをロックします。ロックされると、コントロールボタンを押すとロックアイコンが表示されます🔒。

フロントパネルのコントロールボタンを使用したボタンのロック。



1. ボタン 4 を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。



2. 以下のオプションのいずれかを選択します：

	オプション	説明
1	 メニューボタンロック	このオプションを選択すると OSD メニュー機能がロックされます。
2	 電源ボタンロック	このオプションを使用すると電源ボタンがロックされます。
3	 メニュー + 電源ボタン ロック	このオプションを使用すると OSD メニューと電源ボタンがロックされます。
4	 ビルトイン診断	このオプションを使用するとビルトイン診断が実行されます。 ビルトイン診断 を参照してください。

ボタンのロック解除。

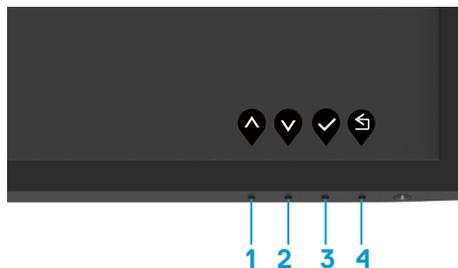
ボタン 4 を 4 秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。以下の表は、フロントパネルのコントロールボタンのロックを解除するオプションを示します。



オプション	説明
1  メニューボタンロック解除	このオプションを選択すると OSD メニュー機能のロックが解除されます。
2  電源ボタンロック解除	このオプションを使用すると電源ボタンのロックが解除されます。
3  メニュー + 電源ボタン ロック解除	このオプションを使用すると OSD メニューと電源ボタンのロックが解除されます。
4  ビルトイン診断	このオプションを使用するとビルトイン診断が実行されません。 ビルトイン診断 を参照してください。

OSDコントロール

画像の設定を調整するには、モニターの底にあるボタンを使用します。



	コントロールボタン	説明
1	 上	上ボタンを使用して音量を上げるかメニューの選択項目を上に移動します。
2	 下	下ボタンを使用して音量を下げるかメニューの選択項目を下に移動します。
3	 OK	メニューの選択を確定するにはOKボタンを使用します。
4	 戻る	前のメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

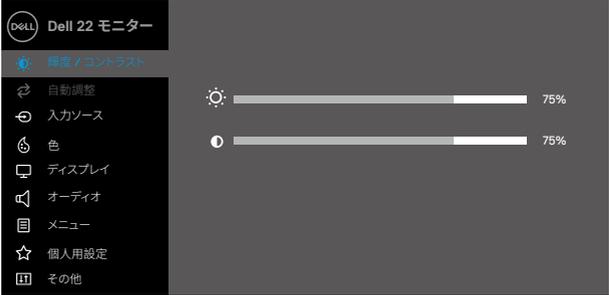
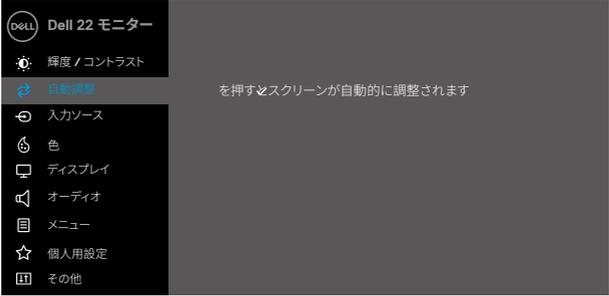
OSDへのアクセス

 **注意:**すべての変更は、別のメニューへ移動、OSDメニューを終了、OSDメニューが自動的に閉じる際に自動的に保存されます。

1.  ボタンを押してOSDメインメニューを表示します。



2.  と  ボタンを押して設定項目を選びます。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  ボタンを1度押すと、ハイライトされた項目を有効になります。
4. 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
5. メニューのランプに応じて、 ボタンを押してから  または  ボタンを使用して、変更します。
6.  ボタンを押して前のメニューへ戻ります。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)	<p>このオプションを使用して、輝度やコントラストの設定を調整できます。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>
	Brightness (輝度)	<p>輝度はバックライトの照度を調整します。</p> <p>  ボタンを押して輝度を上げ、 ボタンを押して輝度を下げます (最小:0、最大:100)。 </p>
	Contrast (コントラスト)	<p>輝度を先に調整してから、さらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整してください。</p> <p>  ボタンを押してコントラストを増加させ、 ボタンを押して、コントラストを下げます (最小0から最大100まで)。 </p> <p>コントラスト機能はスクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。</p>
	Auto Adjust (自動調整)	<p>このオプションは自動設定と調整メニューに使用します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p> <p>モニターが現在の入力に自動調整されると、次のダイアログが黒い画面に表示されます。</p> <div style="text-align: center; background-color: #333; color: white; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 自動調整の実行中… </div>

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
		<p>自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイ設定からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。</p> <p>注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。このオプションはアナログ(VGA)コネクタを使用している場合のみ利用できます。</p>
	Input Source (入力ソース)	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力ソースメニューを使用します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>
VGA		<p>VGAコネクタを使用している場合は、を押してVGA入力ソースを選択します。</p>
DP		<p>DPコネクタを使用している場合は、を押してDP入力ソースを選択します。</p>
HDMI		<p>HDMIコネクタを使用している場合は、を押してHDMI入力ソースを選択します。</p>
Auto Select (自動選択)		<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
Reset Input Source (入力ソースのリセット)		<p>このオプションを選択し、デフォルトの入力ソースに戻します。</p>

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Color (色)	<p>色のオプションを選択肢、色設定モードを調整します。</p> 
	Preset Modes (プリセットモード)	<p>プリセットモードを選択すると、一覧から標準、ComfortView、ウォーム、クール、カスタムカラーを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 標準: モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。 • ComfortView: スクリーンから照射されるブルーライトの量を減らして、鑑賞中に眼があまり疲れないようにできます。 注意: 長時間のモニター使用から生じる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するために、以下を提案します: <ul style="list-style-type: none"> - 眼から約20～28インチ (50～70cm) に画面を設定します。 - 頻繁にまばたきして、眼に湿度と潤いを与えます。 - 2時間の使用毎に20分間の休憩時間をとってください。 - 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも20秒間、20フィート離れた物体を凝視します。 - 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。 • ウォーム: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。 • クール: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。 • カスタムカラー: 手動でカラー設定を調整することができます。

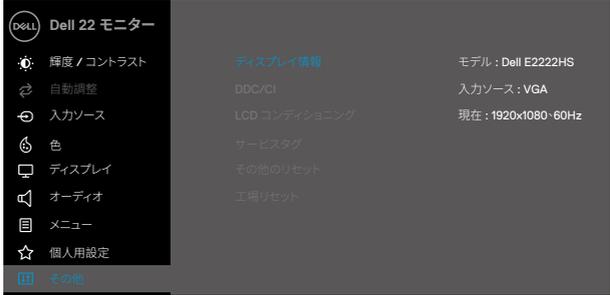
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
		<p>▲と▼ボタンを押して3色 (R、G、B) を調整し、ご自身のプリセットされたカラーモードを作成できます。</p>  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ↶</p>
	<p>Input Color Format (入力カラー形式)</p>	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ RGB: モニターがRGB出力に対応するコンピューターやメディアプレーヤーに接続されている場合にこのオプションを選択します。 ◆ YCbCr/YPbPr*: お使いのメディアプレーヤーがYCbCr/YPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。  <p style="text-align: right;">▲ ▼ ✓ ↶</p> <p>*VGA入力を選択されている場合。</p>
	<p>Reset Color (色のリセット)</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>

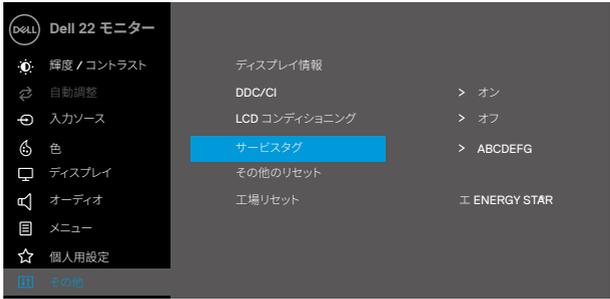
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Display (ディスプレイ)	ディスプレイを使用して画像を調整します。 
	Aspect Ratio (縦横比)	画像比を 16:9 、 4:3 、 5:4 に調整します。
	Horizontal Position (VGA input only) (水平位置) (VGA入力のみ)	 または  を使用して、画像を左右に移動させます。 最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	Vertical Position (VGA input only) (垂直位置) (VGA入力のみ)	 または  を使用して、画像を上下に移動させます。 最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	Sharpness (シャープネス)	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。目的  または  を使用して、シャープネスを 0~100 で調整します。
	Pixel Clock (VGA input only) (ピクセルクロック) (VGA入力のみ)	ピクセルクロック機能を使用して、お好みに合わせてモニターの画質を調整できます。  または  ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。
	Phase (VGA input only) (フェーズ) (VGA入力のみ)	フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。
	Response Time (応答時間)	通常(10 ms)と高速(5 ms)の間で選択できます。
	Reset Display (ディスプレイのリセット)	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Audio (オーディオ)	 <p style="text-align: right;">     </p>
	Volume (音量)	ボタンを使用して音量を調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。
	Speaker (スピーカー)	スピーカー機能を有効または無効にできます。
	Reset Audio (オーディオのリセット)	デフォルトのオーディオ設定に戻すには、このオプションを選択します。
	Menu (メニュー)	OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。  <p style="text-align: right;">     </p>
	Language (言語)	OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語。
	Transparency (透過性)	このオプションを選択して、  と  ボタンを押してメニューの透過度を0から100まで調整します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Timer (タイマー)	<p>OSD待機時間: ボタンを最後に押してからOSDが表示され続ける時間を設定します。</p> <p>と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5~60秒で調整します。</p>
	Lock (ロック)	<p>モニターのコントロールボタンをロックして、他人がコントロールにアクセスできなくなるようにします。複数のモニターを並べて表示する場合に、間違ってもモニターを有効にすることも防げます。</p> <div data-bbox="370 384 981 683" data-label="Image"> </div> <p>   </p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ メニューボタン: (電源ボタンを除く) すべてのメニュー/機能ボタンがロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 ◆ 電源ボタン: 電源ボタンのみがロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 ◆ メニュー + 電源ボタン: 電源ボタンとメニュー/機能ボタンの両方がロックされ、ユーザーがアクセスできなくなります。 <p>デフォルト設定は無効です。</p> <p>注意: モニターの  キーを4秒間押すとロックを解除できます。</p>
	Reset Menu (メニューのリセット)	<p>デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。</p>

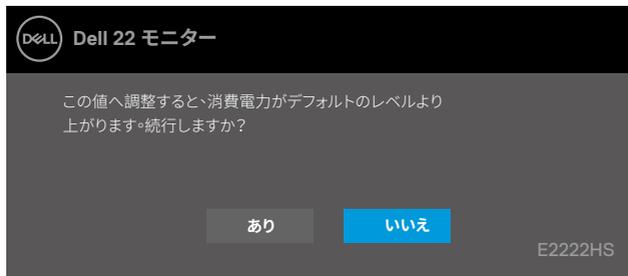
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
☆	Personalize (個人用設定)	<p>このオプションを選択して、2つのショートカットキーと電源LEDランプ機能を設定できます。</p> 
	Shortcut Key 1 (ショートカットキー1)	次のうちいずれか1つを選択できます:プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比、音量をショートカットキー1に設定します。
	Shortcut Key 2 (ショートカットキー2)	次のうちいずれか1つを選択できます:プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、アスペクト比、音量をショートカットキー2に設定します。
	Power Button LED (電源ボタンLED)	オンモードで電源LEDランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。
	Reset Personalization (リセット個人用設定)	ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Others(その他)	 <p style="text-align: right;">     </p>
	Display Info (ディスプレイ情報)	<p>押すとディスプレイについての情報が表示されます。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>
	DDC/CI	<p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース)は、ソフトウェアを使用してモニターの設定を調整できるようにします。オフを選択するとこの機能が無効になります。この機能をオンにすると、最高のユーザー体験を得て、モニターの性能を最適に保つことができます。</p>  <p style="text-align: right;">     </p>

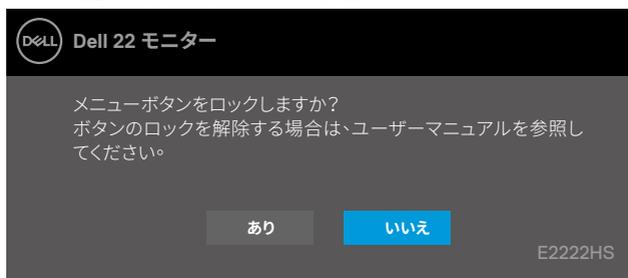
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	LCD Conditioning (LCDコンディショニング)	<p>この機能は残像の軽微な問題を低減します。残像の度合いに応じて、プログラムの実行に多少の時間がかかります。オンを選択すると、LCDコンディショニングが開始されます。</p>  <p>The screenshot shows the 'Dell 22 モニター' OSD menu. The 'LCD コンディショニング' option is highlighted in blue, and its status is set to 'オン' (On). Other options include '輝度 / コントラスト', '自動調整', '入力ソース', '色', 'ディスプレイ', 'オーディオ', 'メニュー', '個人用設定', and 'その他'.</p>
	Service Tag (サービスタグ)	<p>モニターのサービスタグ番号を表示します。</p>  <p>The screenshot shows the 'Dell 22 モニター' OSD menu. The 'サービスタグ' option is highlighted in blue. The status for 'サービスタグ' is 'ABCDEF G'. Other options include '輝度 / コントラスト', '自動調整', '入力ソース', '色', 'ディスプレイ', 'オーディオ', 'メニュー', '個人用設定', and 'その他'.</p>
	Reset Others (その他のリセット)	<p>その他の設定メニューの設定内容すべてを工場出荷時の設定に戻します。</p>
	Factory Reset (工場リセット)	<p>プリセット値のすべてを工場出荷時の設定に戻します。工場出荷時の設定は、ENERGY STAR®テストの設定でもあります。</p>  <p>The screenshot shows the 'Dell 22 モニター' OSD menu. The '工場リセット' option is highlighted in blue. The status for '工場リセット' is 'ENERGY STAR'. Other options include '輝度 / コントラスト', '自動調整', '入力ソース', '色', 'ディスプレイ', 'オーディオ', 'メニュー', '個人用設定', and 'その他'.</p>

OSD警告メッセージ

輝度機能を初めて使用して、輝度をデフォルトのレベルから上げると、次の電源警告メッセージが表示されます。

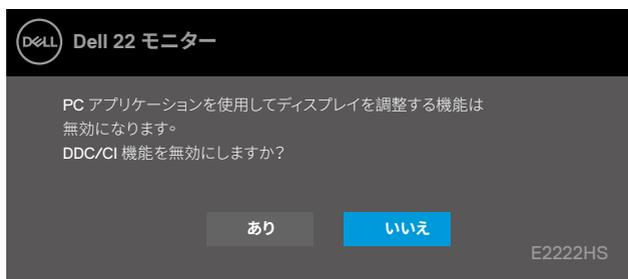


ロック機能が有効になる前に、次のメッセージが表示されます。



 **注意:** 選択した設定に応じて、メッセージの内容が多少異なる場合があります。

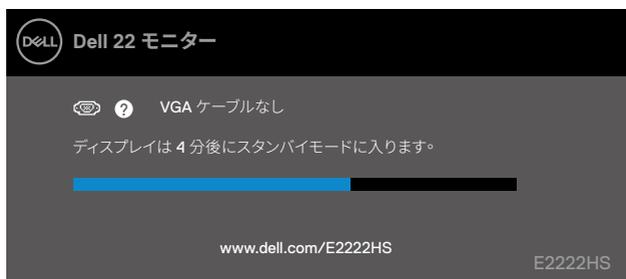
DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



モニターがスタンバイモードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



VGAまたはDPまたはHDMIケーブルが接続されていない場合、フローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは、4分後にスタンバイモードに入ります。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

モニターのディスプレイ解像度の設定

ディスプレイの解像度を1920 x 1080に設定

最適のパフォーマンスを発揮するには、次の手順を実行してディスプレイの解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows 7の場合：

1. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
2. 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
3. OKをクリックします。

Windows 8またはWindows 8.1の場合：

1. デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
4. OKをクリックします。

Windows 10の場合：

1. デスクトップを右クリックし、ディスプレイ設定をクリックします。
2. ディスプレイの詳細設定をクリックします。
3. 解像度のドロップダウンメニューをクリックし、1920 x 1080を選択します。
4. 適用をクリックします。

オプションに推奨解像度が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。以下の方法のいずれかを使用して、グラフィックスドライバを更新します。

Dellコンピューター

1. <https://www.dell.com/support>へ進み、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
2. グラフィクスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を1920 x 1080に再び設定してください。

 **注意：解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。**

Dell以外のコンピューター

Windows 7の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**個人用設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
3. **詳細設定**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、AMD、Intelなど）。
5. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>などです。
6. グラフィクスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を**1920 x 1080**に再び設定してください。

Windows 8またはWindows 8.1の場合：

1. デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**個人用設定**をクリックします。
3. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
4. **詳細設定**をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、AMD、Intelなど）。
6. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>などです。
7. グラフィクスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を**1920 x 1080**に再び設定してください。

Windows 10の場合：

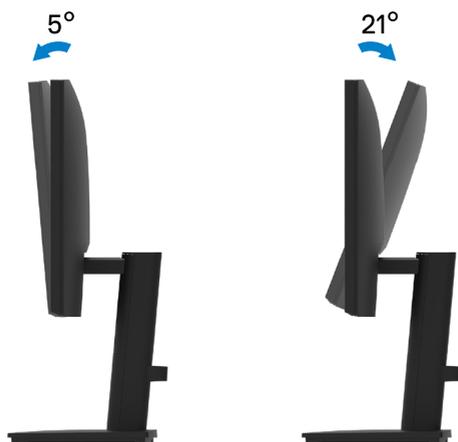
1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、AMD、Intelなど）。
5. 更新対象のドライバーの詳細については、グラフィックカードのメーカーのウェブサイトを参照してください。例えば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>などです。
6. グラフィクスアダプター用ドライバをインストールしたら、解像度を**1920 x 1080**に再び設定してください。

 **注意：推奨解像度**に設定できない場合、**コンピュータのメーカーに問い合わせるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィクスアダプターの購入を考慮してください。**

傾斜の使用

一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。

 **注意:**工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



トラブルシューティング

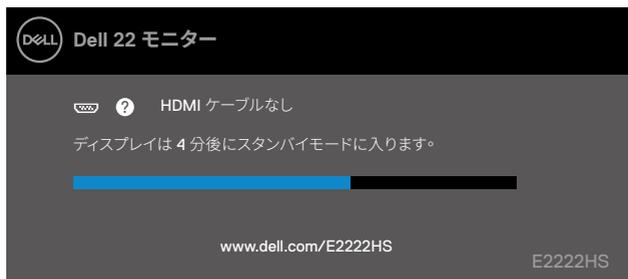
⚠危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからビデオケーブルをすべて外します。これで、コンピューターの影響を排除できます。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正常に動作している場合、信号が存在しないことを検出して、次のメッセージのいずれかが表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。



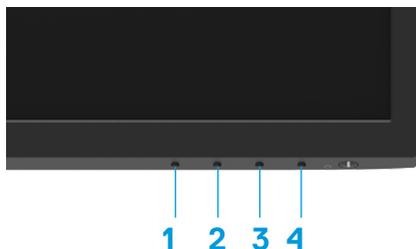
✎注意:このメッセージは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常の動作時に表示されます。

4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

ケーブルを接続し直してもモニターの画面が暗いままの場合、ビデオコントローラーとコンピューターを検査してください。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



ラベル	説明
1	ボタン1
2	ボタン2
3	ボタン3
4	ボタン4

ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. **ボタン4**を約4秒間押し、ポップアップメニューが表示されるのを待ちます。
3. **ボタン1**または**2**を使用して、を選択してを押し、確定します。

診断プログラムの最初に、灰色のテストパターンが表示されます。

4. 注意して画面の異常を調べます。
5. **ボタン1**を押して、テストパターンを変更します。
6. ステップ4と5を繰り返して、赤、緑、青、白、テキスト画面のディスプレイを検査します。
7. 白色のテストスクリーンにて、白色が均一かどうか確かめ、緑色や赤色がかかっているか確認します。
8. **ボタン1**を押して、診断プログラムを終了します。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。電源ボタンが押されていることを確認します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	<ul style="list-style-type: none">OSDを使用して輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">ビデオ延長ケーブルを取り除きます。モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。環境要因をチェックします。モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。
常時点灯ピクセル。	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト:www.dell.com/pixelguidelinesを参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSDを使用して水平と垂直の設定を調整します。
水平/垂直ライン	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。

一般的な症状

可能な解決策

同期の問題	<ul style="list-style-type: none">・ モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。・ モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。・ ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。・ コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	<ul style="list-style-type: none">・ 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。・ Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	<ul style="list-style-type: none">・ 色設定OSDで異なるプリセットモードを試します。色設定OSDでカスタムカラーのR/G/Bを調整します。・ 色設定OSDで、入力色形式をRGBまたはYPbPrに変更します。・ ビルトイン診断を実行します。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。・ ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none">・ 色設定OSDで異なるプリセットモードを試します。色設定OSDでカスタムカラーのR/G/Bを調整します。・ 色設定OSDで、入力色形式をRGBまたはYCbCr/YPbPrに変更します。・ ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	<ul style="list-style-type: none">・ スクリーンが数分間アイドル状態になったら画面をオフにするよう設定します。Windowsの電源オプションまたはMacのENERGY STAR設定で調整できます。・ 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。
ビデオのゴーストやオーバーシュートが発生	<ul style="list-style-type: none">・ アプリケーションと利用状況に応じて、ディスプレイOSDで応答時間を高速または通常に変更します。

製品固有問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイ設定OSDでアスペクト比設定を確認します。モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。
パネル底面のボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。OSDメニューがロックされているか確認します。ロックされている場合は、Exit ボタン(ボタン4)を4秒間押し続けてロックを解除します。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターがスタンバイまたはスリープモードにないかを確認します。ビデオケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要であればビデオケーブルを接続しなおします。コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">DVDの異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。ビルトイン診断を実行します。

付録

安全上の注意

⚠️**危険:**この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトhttps://www.dell.com/regulatory_complianceを参照して下さい。

モニターは手の届く範囲にあるコンセントに接続してください。プラグをしっかりと握り、コンセントから引き抜いてモニターを外してください。絶対に電源コードを引っ張ってモニターを外さないでください。

Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

📌 **注意:**有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

モニターのオンラインサポートへ連絡する場合は、<https://www.dell.com/support/monitors>を参照してください。

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. <https://www.dell.com/support>を参照してください。
2. ページの一番下の国/地域を選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にあるお問い合わせをクリック。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シート用のEU製品データベース

E2222HS: <https://eprel.ec.europa.eu/screen/qr/605451>